

地域向け説明会の記録（質疑応答）

No.	質問	回答
1	親はのびのびと育てられる公立に通わせたいという意見がある。今は減っているが、今後は増加していくから再編は待ってほしい。	アンケート結果からも公立幼稚園のニーズは確かにあることから、今回の基本方針について検討し、なばた幼稚園・生駒台幼稚園の存続は盛り込まれ、閉園する幼稚園の通園区域の方で公立幼稚園を希望される場合は、通園バスを走らせるなど通園してもらえるように進めていきたいと考えています。
2	なばた幼稚園は令和2年から3年の地域協議会の意見では、存続又はこども園化を求めるという意見だった。これはどう考慮されたのか。	地域協議会のご意見で存続、またはなばた幼稚園でのこども園化を求められたことは理解しており、本基本方針においても、なばた幼稚園を存続と結論しています。その上でなばた幼稚園は存続しながら、空き教室を活用して私立保育園分園を誘致するとしたものです。
3	なばた幼稚園はなぜ分園なのか、こども園化ではないのか	なばた幼稚園は公立幼稚園として存続することとしています。生駒市の待機児童の多くは0歳から2歳児です。また、こども園の設置には多くの予算と人の確保が必要となります。なばた幼稚園の園舎は築年数を見てもまだ活用できることから、空き教室を活用し、国の制度も活用できる民間園の分園の設置としたものです。
4	一つの施設の中で公立・私立の共存はできるのか。	共存することで、こども達の集団性や協同性といった育ちを促すことができると考えています。同じ敷地や建物を使用しますが、運営主体が異なる2園であることから、保護者や園児の動線や、生活空間は明確に分ける必要があると考えています。なばた幼稚園の先生の意見も聞きながら仕様を固めたいと考えています。
5	保育士不足が公立園のこども園化ができない要因で言及していたが、他市はどのようにやっているのか。なばた幼稚園はなくなりますが、0～5歳ですっとこの園に入れる園があってもいいのではないか。	保育士確保については積極的に取り組んでいるものの、未だに不足している状態です。保育士不足の要因として、本市は大阪府、京都府が隣接しており、最低賃金が違うという点も影響があると考えています。なばた幼稚園の周辺には、こども園をはじめとする保育施設が近接しており、また、壱分幼稚園のこども園化も進んでいることから、なばた幼稚園は公立幼稚園として存続することとしています。

6	公立でのこども園化はできないのか	こども園化するにあたっては、園舎が更新時期を迎えている場合など、建替えが発生すること、また人の確保も必要となり、費用も多額となります。そのため、国の制度（補助金）や民間のノウハウも活用できる公私連携幼保連携型認定こども園としています。
8	現在所属している園児に関しては、令和9年度に受け入れて令和11年度末に閉園。令和10年度は受け入れないということか。	本基本方針では集団性の確保が大きなテーマになっています。次の学年が入ってこないとなると、全体で見ても規模が縮小していく方向になるため閉園年度まで園児の募集停止は行わない予定です。令和11年度だけでも近いから利用したいという方がいる可能性もあります。その場合入園前に意思確認もしっかりさせていただき、その後の見通しについても考えた上で入園いただきたいと考えています。
9	令和10年度、11年度も希望を受け入れるということだが、その園児は（令和12年度以降も）あすか野幼稚園に行けるのか	途中で転園してもらうことになります。例えば公立であれば最も近い園として生駒台幼稚園に通っていただくことになると考えています。このような場合も入園前にしっかり説明をさせていただきます。
10	あすか野幼稚園は本当に素晴らしい教育をしている。もっと園児が増える方策をしてもらえないか。預かり保育はしてもらっているが、駐車場や給食など。	あすか野幼稚園は本基本方針では令和11年度末での閉園を方針としています。一方で多様化する保護者ニーズへの対応も重要であると考えていますので、引き続き給食等についても検討をしていく予定です。
11	（あすか野幼稚園に）鹿ノ台の方からも園児を呼び込めないのか。	自治会回覧による園の周知や、通園バスも延長し対応できるよう講じていますが、現状では園児数の増加にはつながっておりません。
12	もうすぐ50年になるが、閉園後は更地にするのか。もし何か使うのであれば何か改修するなど必要か。	令和11年度末をもって、閉園した後、現時点では建物の更新予定はありません。跡地利用については今後、市の組織内でも検討し、その上で地域の皆様とも話をしながら考えていく内容であると考えています。
13	（あすか野幼稚園は）令和11年度で閉園は確定なのか。	現時点ではその方針です。学校運営協議会、PTA、在園児の保護者、未就園児の保護者に話をしてきましたが、皆さまからよい園だと言っていただいています。閉園となってもよい形で進めていけるように努めてまいります。
14	あすか野幼稚園を閉園するならよい形で閉園してほしい。最後はOB、OGなどを呼んで何かしらしてほしい。	ご意見として頂戴します。
15	こども園や保育所は送迎用の駐車場が必要となるということか。	保育園は通園区域という考えはないので、必ず駐車場は必要になります。
16	（あすか野幼稚園の）周辺園との協議はどのように進んでいるか。今後協議が進むにあたって、住民はどのように進捗情報を得ていけばいいか。	基本方針は2月に策定されたばかりであり、現時点では白紙の状況です。協議については相手方もあることから、ある程度決まってきた時点で地域の方に回覧でお知らせの上説明会などを実施したいと考えています。
17	第3章のスケジュールを見ると生駒台幼稚園は令和13年まで存続と書いているが、令和14年以降はどうなるか。	基本方針のスケジュールが13年度までの記載となっていますが、現時点では令和14年度以降も存続するイメージでの記載となっています。

18	地域にどれくらい浸透しているのか。今回の説明会に子どもに関係がありそうな方は一人もいない。存続するし、説明会には来なくてもいいかと思った可能性がある。	まず、地域の方への説明については、2月に策定されてから始めています。また、これまでは再編対象園とされている、あすか野幼稚園、俵口幼稚園、なばた幼稚園、桜ヶ丘幼稚園等は未就園のつどいやPTA、保護者、学校運営協議会（桜ヶ丘幼稚園には学校評議会）、ひがし保育園では保護者会へ説明をしてきました。
19	皆さんがどれくらい関心を持っているか気になる。保護者のみんなはどのような気持ちをもって望まれているのか。自分のところは再編に関係ないから関心ないのか。保護者の方が文句を言っても意味がないと思ってあきらめてないか。実際の親の意見はどのようになっているのか。	これまで説明会を開催する中で、保護者の方から、自分たちはどうなのかという不安の声や、このまま卒園できるのか、こども園に入れるのかといったご意見を頂戴しています。人それぞれで違ったご意見があったと感じています。今後も色々な不安や話は出てくると思いますが、新年度には新しい園児が入園されることもあり、改めて説明会を開催する予定です。また、進めていくにあたっては、動きがあったり、何かが決まったりしたタイミングで保護者や地域の方への説明会などを行う必要もあると考えています。
20	幼稚園・保育所は俵口小学校区には少ない。俵口町はとても広い。場所によっては生駒台、桜ヶ丘が近い。その辺は統計にどのように基本方針に入れ込んでいるのか。住所が俵口町だが、最初から生駒台小学校区域になっているところがある。セントポーリアなど。	今回は幼稚園の通園区域をベースに基本方針を策定しています。保育所については、子ども子育て支援事業計画という計画ベースで必要量に応じて整備等をしており、応募にあたって生駒駅周辺等の条件を提示することはありますが、町や地域ベースではなく保育需要を鑑みて募集しています。また、小学校については元々隣接校選択制があり、選択できる仕組みになっていることから、影響は少ないと考えています。
21	小学校と幼稚園は別ということはあるが、幼稚園から小学校へ行くというのは保護者の希望としてあるのではないか。	生駒市では、今まで小学校の近くに幼稚園があるという形になっていました。しかし、出生数の減少もあり、近年公立幼稚園の園児数が減少し、今後の増加も見込めない中で、こどもたちの集団性の確保の面から幼稚園再編に係る基本方針を策定したものです。
22	パブリックコメントの中でこども園化すると人数が増えるのではというものがあったかと思うが、そのような努力はしようしないのか。	こども園にすれば一定の集団規模を維持できると考えられますが、市全体としてこどもの人数が減少し続けており、今後も増加する見込みがない状況です。そのため、全ての幼稚園をこども園化するのではなく、今後の状況を踏まえ検討したものです。
23	（仮称）桜ヶ丘こども園について、こどもを見る保育士の確保や安全性の確保、支援の必要な子どもへの対応の体制が整っているのか。	保育士も用意していただく前提で事業者を募集します。また、支援の必要な児童への対応についても、対応いただくことが前提となります。

24	(仮称) 桜ヶ丘こども園はバスで子どもを迎えにくのか。	幼稚園児として通う1号認定児については、お住まいの場所によってバス通園となります。また、保育園に通う2号認定児、3号認定児については駐車場を整備し、自家用車での登園となります。
25	俵口幼稚園でえん・くろずをしているが、幼稚園児がいないと寂しくなる。桜ヶ丘の方にいったら寂しいと考える。そうだと跡地をにぎわえるようにしたいと思う。	令和12年度まで俵口幼稚園は現在の場所で運営を行う予定であり、今までどおり園運営を続けていくことになりますので、引き続き皆さまにご協力いただきたいと考えています。それと並行して今後跡地をどのような場所にしていくかは市の財産でもあり、市の内部での協議はまずありますが、地域の皆様とも協議をしていきたいと考えています。
26	桜ヶ丘幼稚園もこども園化、俵口幼稚園もこども園化すればいいのではないか。待機児童が出ているし。	保育ニーズの高まりに対応するため、令和9年度に壱分こども園が開園、さらになばた幼稚園に分園を誘致することで受け入れ人数が増えます。確かに待機児童が出ていますが、市全体としては今後も少子化が進む見込みであり、こども園化については今後の就学前人口の推移などを確認した上で慎重に検討し、本基本方針が示されました。
27	桜ヶ丘にこども園ができるとなると、こちら側からはスーパー万代の道からしかいけない。その道はすごい狭いので非常に危ない。整理ができておらず難しい。歩道を新設するなど考えてはどうか。	周辺路については今後の検討課題であると考えています。万代の方から上がっていく道はバイパス工事が現在進められていますが、規制などの運用については未定です。そのため(仮称)桜ヶ丘こども園については進入路等についても検討していく必要があると考えており、生駒警察署とも引き続き協議しながら進めたいと考えています。
28	最後のページのスケジュールについて、俵口、桜ヶ丘幼稚園の令和12年度末閉園が早まることはあるか。	本基本方針は令和8年2月策定であり、来年度入園の方が願書を提出した後に策定されています。そのため、令和8年度入園の方が卒園するまでは現状の園として園運営を継続したいと考えています。 なお、(仮称)桜ヶ丘こども園は令和8年度に入園された方が令和10年度に卒園された後、11年度解体工事、12年度新築工事として、令和13年度開園としています。一方で極端な園児数の減少により集団性が確保できない状況となると、保護者の方に転園などについての意向調査を行うことも考えられます。よって予定より早く閉園するということが全くないとは言えない状況ですが、現時点では基本的にこのスケジュールで考えています。
29	市として幼稚園需要を増やす努力をしてきたのか。預かり保育などはやっていたようだが給食供給も考えたのか。	給食については、保護者アンケートも実施しており、お弁当給食などができないかという検討をしているところです。そのように引き続き多様化するニーズに対して検討をすることは基本方針にも記載しているとおりです。また、預かり保育などの拡張にも取り組んできており、令和7年度から早朝保育も実施してきました。

30	俵口小学校区から幼稚園がなくなったら保育園もない。幼稚園がなくなるのであれば保育園建設も併せてやってほしい。	保育園については市の計画（子ども・子育て支援事業計画）に基づいて確保量を決めており、現時点で新設の予定はありません。 引き続き校区内にある私立幼稚園や小規模保育所、隣接校区にある生駒台幼稚園と連携を図ってまいります。
31	桜ヶ丘幼稚園が令和１２年末の閉園となっているが、令和８年度入園児が卒園する令和１０年から２年間のずれがあるが、どういう意味か。	卒園後令和11年度に解体工事を行い、その後令和12年度を中心に新築工事を実施予定です。その間募集停止を行わず、（仮称）桜ヶ丘こども園に統合する、という意図です。
32	桜ヶ丘幼稚園は令和１０，１１年度の入園についてはここ（現園舎）では保育をしないということか。	工事期間中の保育についてはどのような形で実施するかはこれから検討となります。工事中は別の場所での保育になる可能性もあるかと考えていることから、願書提出前に説明する必要があると考えています。
33	（仮称）桜ヶ丘こども園の規模は。	正確な数値は募集段階で算出する予定です。現在ひがし保育園は１７０人程度の園児数であり、その人数を受け入れたうえで、俵口、桜ヶ丘両幼稚園の園児を受け入れることができる規模にする必要があるため２００人規模になると考えています。
34	桜ヶ丘幼稚園が今の敷地ではない場所で保育を行う場合、交通手段はどのようにするのか。	令和１１年、１２年の保育場所を決める際に検討することになると考えています。壱分幼稚園の場合は、現在保育を行っているなばた幼稚園まで通園バスで園児を送迎しており、離れる場合はそのような手段も検討する必要があると考えています。
35	桜ヶ丘幼稚園のこどもが通園バスで通う場合参観時の保護者はどうなるのか。	壱分幼稚園の場合は、参観や運動会などは市が保護者用のバスを用意しました。なお、運動会時は生駒東小学校を駐車場として利用しました。
36	新しくこども園になった場合、給食はどうなるのか	こども園は給食提供となります。
37	令和１０年に入園の場合、募集停止はしないということだが、最低人数などを設けないのか。極論１人でもいくのか。	募集しないと人数が読めないことや、集団性の確保の観点から募集停止はしない予定です。また、１人でもという話でしたが、その場合は児童の成長にとってどうか、という点から保護者の方とどうするのがいいかというお話をする必要があると考えています。
38	急遽閉園などになった場合は、他の園に通えるように手配するのか。	（あまりにも人数が少ない等の理由で）閉園について前倒しで進めないといけない場合など、どのように対応するかというのはそのタイミングで検討することになりますが、他の園に通うことができるよう通園の保障が前提となります。
39	ひがし保育園に通わせていたが、リズム室をつぶしてしまっていた。園庭についても狭かった。ここも園庭として狭いような気がする。駐車場の件もどのように考えているか。	現在の桜ヶ丘幼稚園は平屋建てで定員172名です。現時点でひがし保育園には同程度の園児がおりますので、２階建ての建物も想定されます。このことから、基準の園庭の広さは確保できると考えています。また、現在の園舎では建物の間や裏に空きスペースもあり、擁壁の状態も確認しながら駐車場も含め配置を検討する必要があると考えています。

40	ひがし保育園の敷地の跡地は壊していくのか。	跡地の利用については市の財産であることから、市内部での確認や、地域の方との協議などが必要になるかと考えています。
41	私立化によって保護者の方が負担する金額は増えるのか。	3歳～5歳児の保育料は無償です。0歳～2歳の保育料については現在の制度では公立、私立は同額ですので保育料は増えることはありません。ただし、制服、遠足代や習い事の費用は実費となり、金額が増える場合があります。
42	今回の幼稚園再編について、パブコメで駐車場の問題などの協議中というものが多かったが、いつごろ発表されるかめどはあるか。保護者として私立になる不安がある。今後ひがし保育園で説明会をする予定はあるか。	（仮称）桜ヶ丘こども園については今後事業者が決定すればその内容について説明を行います。現時点では令和9、10年に事業者の選定を行う予定です。また、ひがし保育園を含む全ての再編園では、4月に新入園児さんが入園されましたら説明会をさせていただきたいと考えています。
43	直接運営とは関係ないが、今回の再編について自治会長などには連絡が行くが、そのお知らせの対象が広がることはあるのか。	お知らせについては内容によって周知させていただく対象を考えています。例えば解体工事説明会をする場合であれば、騒音等もあることから、対象は通園区域というよりも工事場所の周辺が主になると考えています。また、園運営に関わることであれば通園区域全体と保護者を対象に考えています。
44	ひがし保育園を統合した後、こども園になった場合は受け入れ人数は増えるのか。待機人数が解消されるのか。	待機児童については対応すべき課題だと考えています。現時点では、現在新築工事を進めている壱分こども園については元々幼稚園であるため、保育枠（2.3号認定児枠）が単純増になります。また、なばた幼稚園に私立分園を入れ、3歳未満の受け入れができると、保育枠（3号認定児枠）として単純増になります。（仮称）桜ヶ丘こども園には俵口幼稚園、桜ヶ丘幼稚園及びひがし保育園の園児数を引き継ぐため基本的に増は見込んでいません。しかしながら、現在、待機児童がいる一方で、本市の就学前児童数は減少していることから、今後のニーズを踏まえ受入定員を考える必要があります。
45	なかなか待機児童が解消されないという感覚があった。もっと子育て世帯が来ていいような地域なのになかなか来てくれない。せっかく再編するのであればもっと地域の魅力が伝わればいいな。こども園があるので来てほしいと思う。基本方針だけみると暗い感じがする。	今回の幼稚園再編については閉園しないといけないということもあり、地域の方々の思いも様々だと感じています。この説明会は、本基本方針の内容が動き出す前に市はこのような道筋で進んでいく、その方法を検討していく、という方向性を説明したいという意図があります。今後、跡地の利用も含めて結果的に良くなったよねとってもらえるように進めていきたいと考えています。

46	今ひがし保育園に1人目が行っている。第2子は（仮称）桜ヶ丘こども園に行く。（仮称）桜ヶ丘こども園には公立の先生はいない。保育士不足の中で、どのようにするのか。	（仮称）桜ヶ丘こども園の募集をするにあたり、保育士の確保は必須事項として募集を行います。また、ひがし保育園の保育士については正規職員のほか会計年度任用職員が数多くいます。例えば壱分こども園では市の正規職員は他の公立園で活躍してもらうことになります。一方で会計年度任用職員については、市の教育保育を引き継いでほしいという意図もあり、壱分こども園の勤務も一つの選択肢として案内もしています。
47	こども園となると、0歳から通うこどもがいるため、桜ヶ丘地域の方が、幼稚園として入るときに入れないのか。	こども園は幼稚園（1号認定児）、保育園（2号認定児、3号認定児）とそれぞれで定員を設定します。そのため、幼稚園に通う年齢になった方が1号認定で入園申込みされた場合には、この幼稚園の定員の中で入園いただくことになり、0歳からの保育園の定員とは別に定員設定されている中で入園いただけます。